



## 福島ユナイテッドFC

### 福島県産品PR・販路拡大事業 1/2



## Story

福島ユナイテッドFCでは、『農業部』を立ち上げ、桃、りんご、お米、ぶどう、ル・レクチェといった福島の農作物を農家の皆さんと一緒に選手・スタッフが春先の成育作業から収穫まで一貫して携わり、年間を通して福島県産品をPRする取り組みを行っている。

2020年は新たに喜多方のアスパラガスの成育も開始し、夕方の全国ニュースやサッカー番組でその取り組みが紹介された。

また、震災後から福島県産品PR事業として、県内農家・生産者、スポンサー、行政と協力した活動を継続的に行っており、福島県産の野菜・果物・加工品等の仕入れを行い県外でのマルシェ出店をメインにイベント等にも積極的に出店している。

6月には、今までマルシェ出店時のみの販売となっていた県産品をいつでもお買い求めいただけるように『福島ユナイテッドFC農業部公式オンラインショップ』をオープン。取扱商品だけでなく、生産者の紹介も盛り込み、ただ販売するだけではなく、PR要素も多く掲載している。2020年度、復興庁(事務局:デロイトトーマツ)が実施する『被災地域企業新事業ハンズオン支援事業(東日本大震災の被災地域支援として、共通の課題を抱えるグループ・個別企業に対する新たな取り組み支援を目的とした支援事業)』に参画。福島ユナイテッドFCは、農業部での活動を通じた県内農家・生産者との繋ぎ役

〈支援事業グループのハブ〉となり、個別企業(農家)と一緒に福島県産品PR活動を実施。個別企業(農家)商品PR機会として、県外でのマルシェ出店や商品に対するアンケートを実施。生産者がブースに立って販売することでより魅力を伝えられることで、新しい福島県産品の発見や購買(リピート)に繋がるきっかけを創造、それぞれヒアリングを実施し商品開発についても専門家を入れながら取り組んでいる。

また、県産品の取扱いがある『福島ユナイテッドFC農業部公式オンラインショップ』サイトのPRやサイト向上アンケート、生産者への取材・撮影、それらをスペシャルストーリーとして掲載し、サイトコンテンツの充実も図っている。

新しい取り組みとして地元で営業するカレー屋さん〈笑夢カレー〉で使うカレー種(チャツネ)開発として、大野農園と福島ユナイテッドFCで成育したりんごを使用する新商品も開発中(1月末時点)。

福島の魅力を発信するツールとして、従来のマルシェ出店だけでなく、県産品に特化したECサイトを立ち上げ、県内各地の商品をクラブで仕入れて生産者紹介と販売PRを行う。Jリーグクラブの発信力を使ってサッカーファンを中心に全国へ向けて地域の皆さんと協力して福島のPRを続けていきたい。



## 福島ユナイテッドFC

### 福島県産品PR・販路拡大事業 2/2



#### 活動場所

Shonan BMWスタジアム、等々力陸上競技場、  
福島県内農家

#### カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ



#### 協働者

企業、行政、農家、生産者

#### 協働者名

復興庁、デロイトトーマツ、SEA、阿部留商店、ダイオー、  
COOL AGRI、食農価値創造研究舎、笑夢カレー、  
その他参加事業者、大野農園、安斎果樹園、カトウファーム、  
鈴木農園、渡辺果樹園、エガワコントラクター

